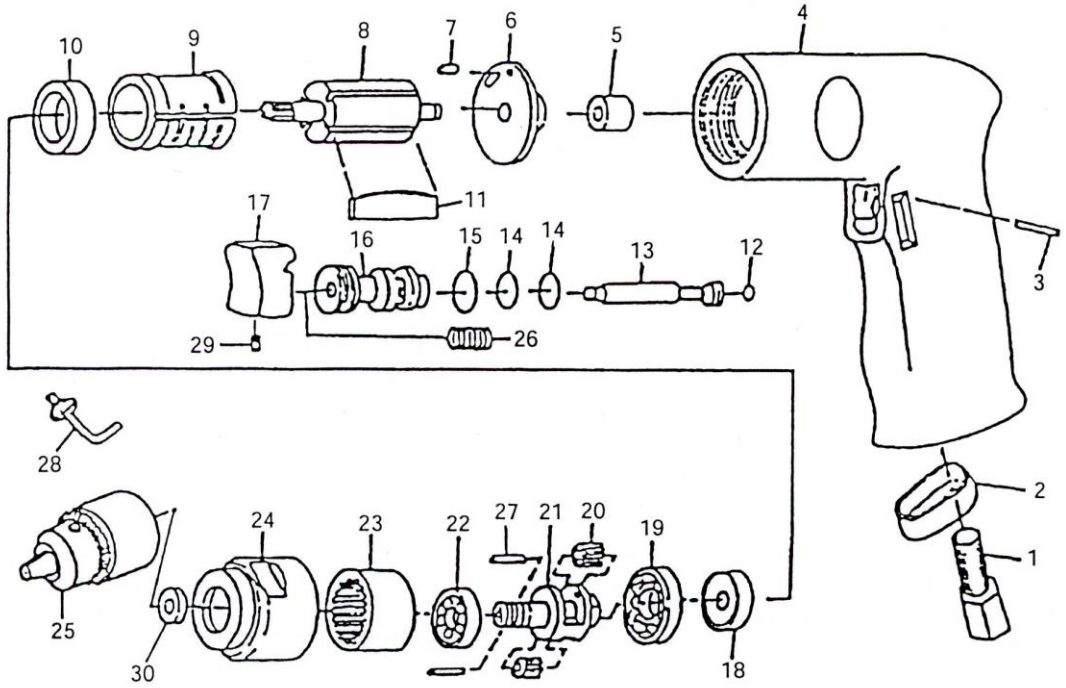
2014.2

取扱説明書
エア・ドリル
品番：＃３６５２１１００　型式：Ｄ－５２２０

１，使用方法
①使用前後には必ず**１，インレットブッシュからタービン（スピンドル）油を給油**して、低速で始動させて下さい。**給油を怠ると、内部に錆が発生**し、故障の原因になります。
②本機とコンプレッサーの間に、エアフィルター・レギュレター・エアルブリケータ（３点セット・別売り）を取り付けて下さい。
③１，インレットブッシュに、ゴムホースを取り付け、クイックカプラを取り付けて下さい。直接、１，インレットブッシュにクイックカプラを取り付けると振動によりカプラが外れ、ケガを負う恐れがあります。
④１，インレットブッシュよりメカニックオイル（ＳＡＥ１０）を、数滴注油して下さい。給油したオイルを排出してから（約１０秒）作業して下さい。
⑤本機をコンプレッサーから取り外し、錐を２５，チャックに奥まで差し込み、２８，キーチャックを使用して確実に締め付けて下さい。２８，キーチャックを入れる穴は３ヶ所あります。１ヶ所だけきつく締めず、３ヶ所で順次均等に締めて下さい。
⑥始動レバーを押すと錐が回転し、離すと止まります。
⑦必要以上に力を掛けても、穴は早く開きません。錐先を痛め、本機の寿命も短くなります。
⑧突き抜け穴を開ける場合は、穴の抜け際に錐が折れる事があります。穴の抜け際に押す力を緩めて下さい。
⑨錐の交換時は、必ずエアの供給を止め、本機をコンプレッサーから外して下さい。
⑩使用後は、必ず１，インレットブッシュよりオイルを給油して、排気口よりオイルを排出して下さい。

２，注意事項
⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）
①本機の**最大使用空気圧は、５８８ｋＰａ（６ｋｇ／ｃｍ²）**です。それ以上の空気圧で本機を使用しないで下さい。
②使用前後には、必ず１，インレットブッシュより給油して下さい。本機内部に結露、錆が発生し、故障の原因になります。
③本機への給油にガソリン、灯油等の可燃性オイルを絶対に使わないで下さい。
④本機の改造は絶対に行なわないで下さい。発火したり、異常作動をして、ケガをする恐れがあります。
⑤未使用時や錐交換時等は、必ず本機へのエアの供給を止めて下さい。
⑥可燃性物質のある場所では使用しないで下さい。発火して火事になる恐れがあります。
⑦始動レバーをロックして、回転させたまま放置しないで下さい。
⑧本機を人に向けて使用しないで下さい。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）
①本機を本来の目的以外には、使用しないで下さい。
②必要以上に本機に力を掛けて使用しないで下さい。
③本機に破損箇所が有る場合、ゴムホースの破損、異常がある場合は直ちに使用を中止して下さい。
④作業に適した服装、安全眼鏡、マスク、耳栓を着用して下さい。
⑤使用中は手袋をしないで下さい。回転物に巻き込まれる恐れがあります。
⑥操作方法を熟知していない人には、本機を使用させないで下さい。
⑦作業関係者以外は、作業する場所に近づけないで下さい。

３，部品分解図


品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称
1	インレットブッシュ	9	シリンダー	１７	始動レバー	２５	チャック
2	排気口	１０	フロントエンドプレート	１８	ベアリング	２６	スプリング
3	ピン	１１	ローターブレード	１９	ベアリング	２７	遊星ピン
4	モーターハウジング	１２	Ｏリング	２０	遊星ギア	２８	キーチャック
5	ベアリング	１３	バルブステム	２１	遊星ケージ	２９	セットネジ
6	リアエンドプレート	１４	Ｏリング	２２	ベアリング	３０	ワッシャ
7	ロールピン	１５	Ｏリング	２３	入力ギア		
8	ローター	１６	バルブボデー	２４	クランプナット		

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００